

2020年10月29日

各位

会社名 株式会社JMDC  
 代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 松島 陽介  
 (コード番号: 4483 東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役副社長 兼 CFO 山元 雄太  
 (TEL. 03-5733-5010)

**2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想及び  
 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2020年5月14日に公表いたしました2021年3月期第2四半期累計連結業績予想及び2021年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の 所有者に帰属する 四半期利益	基本的1株当たり 四半期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,600	550	500	300	5.77
今回修正予想(B)	6,975	1,107	1,101	729	14.05
増減額(B-A)	+375	+557	+601	+429	—
増減率(%)	+5.7	+101.4	+120.4	+143.2	—
(参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	5,626	888	855	590	12.60

(注) 当社は、2019年10月9日付で普通株式1株につき2株の割合で、2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割のいずれもが行われたと仮定して、基本的1株当たり四半期利益を算出しております。

(修正の理由)

第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による来院

控えの影響が継続していること、また、前年に消費税増税の駆け込み需要が生じていたこと等により、遠隔医療セグメント及び調剤薬局支援セグメントは前年と比して厳しい環境下にありました。

ヘルスビッグデータセグメントにおきましても、医療機関向け事業にて前述の来院控えの影響を受けましたが、その影響を超えて堅調に成長することができました。その結果、売上収益は、前回公表した予想を上回る見込みとなりました。

費用面につきましても、非対面営業スタイルの確立による営業関連の経費縮小等の結果、前回公表した予想から各利益が上回る見込みとなりました。

(ご参考) セグメントの業績

(単位：百万円)

区 分		2020年3月期	2021年3月期	比較増減	
		第2四半期連結累計期間	第2四半期連結累計期間		
ヘルスビッグ データ	セグメント売上収益	2,375	3,897	+1,522	+64.1%
	セグメント利益(率)	700 (29.5%)	1,114 (28.6%)	+414	+59.1%
遠隔医療	セグメント売上収益	1,948	1,900	△48	△2.5%
	セグメント利益(率)	529 (27.2%)	545 (28.7%)	+16	+3.0%
調剤薬局支援	セグメント売上収益	1,414	1,247	△167	△11.8%
	セグメント利益(率)	173 (12.2%)	139 (11.1%)	△34	△19.7%
調整額	セグメント売上収益	△112	△68	+44	—
	セグメント利益	△87	△133	△46	—
合計	売上収益	5,626	6,975	+1,349	+24.0%
	EBITDA(マージン)	1,316 (23.4%)	1,664 (23.9%)	+348	+26.4%

(注) 当社グループの経営方針・経営戦略等又は経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標として、EBITDAがあります。当社グループは、EBITDAを用いて各セグメントの業績を測定しており、当社グループの業績評価をより効果的に行うために有用かつ必要な指標であると考えております。EBITDA及びEBITDAマージンの計算式は以下のとおりです。

- ・ EBITDA : 営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用
- ・ EBITDAマージン : EBITDA/売上収益×100

2. 2021年3月期通期連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の 所有者に帰属する 当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	15,000	2,600	2,500	1,700	32.72
今回修正予想 (B)	16,000	3,150	3,100	2,100	40.42

増減額（B－A）	+1,000	+550	+600	+400	—
増減率（％）	+6.7	+21.2	+24.0	+23.5	—
（参考）前期実績 （2020年3月期）	12,158	2,215	2,178	1,528	31.46

（注）当社は、2019年10月9日付で普通株式1株につき2株の割合で、2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割のいずれもが行われたと仮定して、基本的1株当たり当期利益を算出しております。

（修正の理由）

通期連結業績予想につきましては、世界規模で新型コロナウイルス感染症の第二波が懸念され先行き不透明感が存在していること等に鑑み、下期の業績予想は維持した上で、第2四半期までの業績を反映した結果、前回公表した予想から売上収益、各利益が上回る見込みとなりました。

※将来に関する記述等についての留意事項

上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上